

=====
鹿児島県からののお知らせ(市町村広報誌など掲載希望原稿)
令和5年9月20日配信
=====

◆ 目 次 ◆

- 【 1】「個別労働関係紛争処理制度に係る周知月間」における県労働委員会委員による「労使間のトラブルに関する相談会」のご案内
- 【 2】「県民の森」イベント(11月)のご案内
- 【 3】「照葉樹の森」イベント(11月)のご案内
- 【 4】毎月5日はエコライフデーです
- 【 5】「鹿児島県マイバッグキャンペーン」にご協力をお願いします
- 【 6】県立吹上高等技術専門校入校生の募集について
- 【 7】鹿児島県SDGs登録制度の登録企業等を募集します
- 【 8】10月は軽油引取税調査強調月間です
- 【 9】産業廃棄物税について
- 【10】「第24回かごしま木材まつり」を開催します
- 【11】県立短期大学附属図書館金曜講演会・奄美サテライト講座
- 【12】建築物を解体・改修する際の資格者等による事前調査の実施について
- 【13】芸術の秋を楽しみましょう
- 【14】「明治日本の産業革命遺産」シンポジウムの参加者募集
- 【15】「カフェ ミニコンサート」のご案内
- 【16】「歴史講演会『やっぱり麓はおもしろい～麓に伝わる歴史物語～』」のご案内
- 【17】「宝山プレゼンツ 岡本誠司 ヴァイオリン・リサイタル」のご案内
- 【18】「小野リサ ボサノヴァ・コンサート」のご案内
- 【19】チェロまるフェスタ2023 うたって!あそぼう!
- 【20】霧島芸術の森を巡る旅 KIRISHIMAの旅 ONGAKUの旅
- 【21】「借金・債務整理に関する無料法律相談会」のご案内
- 【22】かごしまジェンダー平等推進ポータルサイトを開設しています
- 【23】県立高等技術専門校の一般選考試験の実施について
- 【24】働き方改革推進セミナーのご案内
- 【25】縄文の森秋まつり
- 【26】第68回企画展「人のあゆみとジオストーリー～南九州の火山と生きた人々～」*日本ジオパークエリア拡大認定記念開催
- 【27】第68回企画展「人のあゆみとジオストーリー～南九州の火山と生きた人々～」企画展講演会開催
- 【28】「福祉・介護のしごと就職・転職フェア(始良・伊佐地域)」のご案内
- 【29】令和5年度「宝本」エピソード展を開催します
- 【30】鹿児島県ピンクリボン月間について
- 【31】「2023年漁業センサス」にご回答をお願いします

- 【32】 県中小企業融資制度(創業支援資金)のご案内
- 【33】 次世代自動車導入支援事業補助金のご案内
- 【34】 令和5年「計量のひろば」を開催します
- 【35】 障害のある人への「合理的配慮の提供」を
- 【36】 「人権同和問題県民のつどい」を開催します

《再掲》

- 【37】 職場のトラブル解決は「あっせん」で
- 【38】 生理や妊娠、出産、育児、更年期症状などで悩んでいませんか？
- 【39】 10月は里親月間です！あなたも里親になってみませんか？
- 【40】 旧優生保護法による優生手術を受けた方へ
- 【41】 小児救急電話相談のご案内
- 【42】 児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください
- 【43】 ひとり親家庭等就業・自立支援センターのご案内
- 【44】 避妊に失敗したかもしれない、生理が遅れている等で悩んでいませんか？
- 【45】 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の申請はお済みですか？
- 【46】 かごしま国体等のCO₂オフセットにご協力ください
- 【47】 「エコふぁみ」で環境にやさしい生活を送りませんか？
- 【48】 不動産取得税の課税の仕組み
- 【49】 低所得の子育て世帯に対する「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外)」の支給について
- 【50】 かごしまで素敵な「出会い」を見つけませんか？
- 【51】 先進医療不妊治療費助成制度のご案内
- 【52】 野外音楽フェス～みやまの森の響き～
み～んなきばいやんせ！フェスでチェストー！
- 【53】 霧島ロビープロジェクト 黄萱(Huang Xuan)展
- 【54】 防空壕にご注意を
- 【55】 「秋の散歩道」開放～かえでの園～
- 【56】 障害者スポーツ(ボッチャ)競技用具の貸出
- 【57】 「心のバリアフリー」に取り組んでみませんか？
- 【58】 ひとりで悩まないで(子どもと若者のための相談窓口のご案内)
- 【59】 「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」に登録しましょう
- 【60】 交通事故相談所が、出張相談(大隅)を実施します
- 【61】 令和6年産に向けたサツマイモ基腐病対策
- 【62】 陸海空自衛官募集
- 【63】 鹿児島の魅力再発見 「かごしま満喫きっぷ」の発売
- 【64】 「大人向けがん教育」講師派遣について
- 【65】 大学等奨学金返還支援制度について
- 【66】 農業者のみなさん、収入保険に加入してみませんか
- 【67】 「鹿児島県原子力防災アプリ」で原子力災害に備えましょう
- 【68】 鹿児島県身障者用駐車場利用証制度(パーキングパーミット制度)について
- 【69】 ヘルプマークをご存知ですか
- 【70】 身体障害者補助犬について
- 【71】 「かごしま子供SNS相談・通報窓口」を開設しています

【 1 】「個別労働関係紛争処理制度に係る周知月間」における県労働委員会委員による「労使間のトラブルに関する相談会」のご案内

職場のトラブルで悩んでいませんか？

10月は「個別労働関係紛争処理制度（個別労働関係紛争あっせん制度）に係る周知月間」です。月間に合わせて労使間のトラブルに関する相談会を開催します。労働者、使用者のどなたでもお気軽にご相談ください。県労働委員会委員【公益委員（弁護士・大学教授等）、労働者委員（労働組合役員等）、使用者委員（会社経営者等）】が相談に応じます。

【無料、秘密厳守】

- 定期相談会：毎月（原則）第4火曜日
 - ・ 10月の相談会☆ 10月24日（火）
 - ・ 11月の相談会☆ 11月28日（火）
 - ・ 時間：午後2時30分～午後5時（受付は午後4時30分まで）
 - ・ 場所：県庁労働委員会（県庁15階）
 - 申し込み：相談会の時間で随時受付（予約優先）
 - 相談事例：解雇、雇止め、配置転換、賃下げ、パワハラ など
- ※ 電話による相談も可（相談専用ダイヤル：099-286-3943）

▽ 問い合わせ先

県労働委員会事務局（県庁15階）

電話：099(286)3943 FAX:099(286)5653

【 2 】「県民の森」イベント（11月）のご案内

県民の森では、親子で楽しめるエコバッグ作りやターゲットバードゴルフ大会などのイベントを行います。ぜひご家族やお友達とご参加ください。

- ① 草木で染めるオリジナルエコバッグ作りに挑戦
11月4日（土） 定員 15名（中学生以上）
- ② 秋期ターゲットバードゴルフ大会
11月18日（土） 定員 100名（18歳以上）
- ③ 紅葉狩りウォーキングで秋を満喫
11月23日（木） 定員 15名（小5以上）

※ 参加費、応募期間などイベントの詳細は、県民の森ホームページをご覧ください。

▽ 申し込み先および問い合わせ先

県民の森管理事務所
電話：0995(68)0557

【 3 】「照葉樹の森」イベント（11月）のご案内

照葉樹の森では、自然を体感できるウォーキングや月例登山会のイベントを行います。ぜひご家族やお友達とご参加ください。

- ① 自然体感ウォーキング（南大隅町史跡巡り）

11月12日(日)
②月例登山会(中岳)
11月26日(日)

※参加費、応募期間などイベントの詳細は、照葉樹の森ホームページをご覧ください。

▽申し込み先および問い合わせ先
照葉樹の森管理事務所
電話：080(6417)6518

【4】毎月5日はエコライフデーです

鹿児島県では、毎月5日をエコライフデーとして、県民のみなさんに地球温暖化防止の取り組みを呼びかけています。11月のテーマは、「環境にやさしい運転エコドライブ」です。皆さんも次の行動に取り組んでみましょう。

- やさしい発進や加減速の少ない運転を実践します。
- 駐車や長時間停車するときはアイドリングストップを実践します。
- unnecessary 荷物は積まずに走行します。
また、公共交通機関とマイカーを上手に使い分けます。
- ※エコライフデーについて詳しく知りたい方は、県ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県エコライフデー」で検索)

▽問い合わせ先
県庁環境林務課地球温暖化対策室
電話：099(286)2586 FAX：099(286)5539
E-mail:epchikyu @pref.kagoshima.lg.jp

【5】「鹿児島県マイバッグキャンペーン」にご協力をお願いします

令和2年7月1日からレジ袋が有料化され、マイバッグが浸透しつつありますが、より一層、プラスチックごみを減らす取り組みが必要です。

10月は、レジ袋の削減等に取り組む「鹿児島県マイバッグキャンペーン」の強化期間です。

県民の皆さま、この機会に自身のライフスタイルを見つめ直し、マイバッグを活用しましょう。

【強化期間】10月1日(日)～10月31日(火)

【協力店舗】県ホームページに記載

【取組内容】

- 県民の皆さま
マイバッグを持参し、レジ袋の使用を辞退するなど
- 事業者の皆さま
チラシでの表示や店内放送などで、マイバッグ持参の呼びかけを行うなど

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県マイバッグキャンペーン」で検索)

▽ 問い合わせ先
県庁 廃棄物・リサイクル対策課
電話：099(286)2594 FAX：099(286)5545
E-mail:recycle@pref.kagoshima.lg.jp

【 6 】 県立吹上高等技術専門校入校生の募集について

吹上高等技術専門校は、職業能力開発促進法に基づいて設置されている県立の職業能力開発校です。令和6年度の入校生を募集します。

- 募集科目 自動車工学科(20人)・金属加工科(20人)
- 訓練期間 2年間
- 試験日程 11月から3月まで月1回一般選考試験を実施
最終締切日は令和6年3月1日(金)
※定員になり次第締め切ります。
- 応募資格 自動車工学科は高等学校卒業もしくは同等以上の学力を有すると認められる方
金属加工科は義務教育修了もしくは同等以上の学力を有すると認められる方
- 選考方法 筆記試験および面接

※詳しくは、ホームページをご覧ください。
(「吹上高等技術専門校」で検索)



▽ 問い合わせ先
鹿児島県立吹上高等技術専門校
電話：099(296)2050

【 7 】 鹿児島県 SDGs 登録制度の登録企業等を募集します

県では、SDGs に積極的に取り組む企業等を登録する「鹿児島県 SDGs 登録制度」の第2回目の募集を行います。

登録された企業等には、登録証を発行するほか、県ホームページで取り組みを紹介します。また、鹿児島県中小企業融資制度における信用保証料率が通常よりも0.1%引き下げられます。

- 募集期間：10月2日(月)～11月30日(木)
- 対象：県内に本社または支社があり、SDGs に取り組む意思がある企業等
- 登録料：無料

※詳しくは、SDGs 登録制度運営事務局にお問い合わせいただくか、県ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県 SDGs 登録制度」で検索)

▽ 申し込み・お問い合わせ先

【 SDGs 登録制度運営事務局 】

<https://www.ker.co.jp/kagoshima-sdgs.html>

株式会社九州経済研究所内

電話：099-248-8691

メールアドレス：sdgs2022@ker.co.jp

【 8 】 10月は軽油引取税調査強調月間です

軽油引取税は、ディーゼル自動車(バスやトラックなど)の燃料である軽油を購入したときの代金に含まれている税金です。

【11】 県立短期大学附属図書館金曜講演会・奄美サテライト講座

「奄美群島日本復帰70周年記念」特別企画『未来に繋げる奄美の文化』をテーマに、奄美の歴史と文化の素晴らしさを広く発信し、後世に残していくことを目的に講演会を行います。今年、金曜講演会と奄美サテライト講座の合同開催とし、奄美の会場と、本学図書館をzoomでつなぐことでいずれの会場でも参加が可能です。

○日 時 11月3日(金)：午後1時～午後2時

午後2時30分～午後4時

11月12日(日)：午後2時～午後3時30分

○場 所 和泊町役場、県立奄美図書館、県立短期大学附属図書館

○内 容

11月3日「沖永良部・与論の二島分離反対で復帰運動を再考する」(和泊町役場ゆいホール)

11月3日「大島紬を紡いでいく」(県立奄美図書館)

11月12日「島尾敏雄についての講演(仮題)」(県立奄美図書館、中継は県立短期大学附属図書館のみ)

○参加費 無料

○定 員 各会場それぞれ60人程度 ※要事前申し込み

※ 詳しくは、県立短期大学ホームページ(「金曜講演会」で検索)をご覧ください。

▽ 問い合わせ先

県立短期大学附属図書館

電話：099(803)4475 FAX：099(803)4473

E-mail：library@k-kentan.ac.jp

ホームページ <http://www.k-kentan.ac.jp/library/>

【12】 建築物を解体・改修する際の資格者等による事前調査の実施について

令和5年10月1日より、建築物を解体・改修する際に、資格者等による事前調査の実施が義務付けられます。事前調査を行うことができる資格者等は以下のとおりです。

- ① 特定建築物石綿含有建材調査者
- ② 一般建築物石綿含有建材調査者
- ③ 一戸建て等石綿含有建材調査者(対象建築物等に限定有)

※ 詳しくは、厚生労働省石綿総合情報ポータルサイトをご確認ください。(「石綿総合情報ポータルサイト」で検索)

※ 解体等の現場が鹿児島市内の場合は、鹿児島市が所管となりますので、鹿児島市環境保全課へお問い合わせください。

▽ 問い合わせ先

県庁環境保全課

電話：099(286)2627 FAX：099(286)5548

E-mail：taiki@pref.kagoshima.lg.jp

【13】 芸術の秋を楽しみましょう

11月は「文化芸術に親しむ月間」です。県内全域で開催される体験会や企画展に参加し文化芸術を楽しんでみてはいかがでしょうか。また、11月第3週は「鹿児島県方言週間」です。鹿児島弁クイズなどのイベントに参加し、鹿児島の方言に触れてみませんか。

① 鹿児島県方言週間フェスティバル

11月11日(土)～12日(日)午前10時～午後3時

- かごしま県民交流センター6階
② 鹿児島弁大隅半島すんくじらフェスティバル
11月19日(日) 午前10時～午後3時
志布志市文化会館

▽ 問い合わせ先
県庁文化振興課
電話：099(286)2537 FAX：099(286)5537
E-mail:cpdbk@pref.kagoshima.lg.jp

【14】「明治日本の産業革命遺産」シンポジウムの参加者募集

本県には、「明治日本の産業革命遺産」の構成資産に加えて、集成館事業にまつわる貴重な産業遺産が多数広がっています。今回は、これらの「産業遺産」を通して薩摩の近代化に迫ります。

- 日 時 11月18日(土) 午後1時30分～午後4時
- 場 所 鹿児島県立図書館 大研修室(鹿児島市城山町7番1号)
- 内 容 ・ 基調講演
「海洋国家・薩摩が挑んだ集成館事業」
講師 志学館大学 教授 原口 泉 氏
・ パネルディスカッション
テーマ：「95の産業遺産が物語る薩摩の近代化」

- 参加費 無料
- 申し込み方法 申し込みフォーム、メール、往復はがきまたは FAX
- 申し込み期限 11月7日(火)
- ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「産業遺産 シンポジウム」で検索)

▽ 問い合わせ先
県庁観光・文化スポーツ部 世界文化遺産室
電話：099(286)2365 FAX：099(286)5590
E-mail:sekaibunka2@pref.kagoshima.lg.jp

【15】「カフェ ミニコンサート」のご案内

「カフェ ミニコンサート」を開催します。日曜の朝にカフェで生の演奏をお楽しみください。

- 日 時 11月19日(日) 午前10時30分～午前11時15分
(カフェの開店時間は午前10時)
- 場 所 カフェ マ・ナーナ(宝山ホール2階)
- 入場料 無料(要ワンオーダー)※要事前申し込み
- 出 演 森美紗(ソプラノ) 中村寛治(ピアノ)

▽ 問い合わせ先
宝山ホール 電話：099(223)4221 FAX：099(223)2503
E-mail:info@houzanhall.com <https://www.houzanhall.com>

【16】「歴史講演会『やっぱり麓はおもしろい～麓に伝わる歴史物語～』」のご案内

特定非営利活動法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会代表理事、東川隆太郎氏による歴史講演会です。

- 日 時 11月17日(金) 午後1時30分開演
- 場 所 鹿児島県歴史・美術センター黎明館 2階講堂
- 入場料 500円(当日、受付にて支払い)
- 講 師 東川隆太郎
- 定 員 230名(先着順：要事前申し込み)

- 応募方法 ①往復はがき ②メール(oubo@houzanhall.com)
 ○記載内容 ①お名前 ②電話番号 ③住所
 ※1枚(件)のお申し込みで5名まで可能。複数名でお申し込みの場合、代表者と参加人数を記載してください。

▽問い合わせ先

宝山ホール 電話：099(223)4221 FAX：099(223)2503
 E-mail:info@houzanhall.com https://www.houzanhall.com

【17】「宝山プレゼンツ 岡本誠司 ヴァイオリン・リサイタル」のご案内

1位がなかなか出ない難関として知られる「ミュンヘン国際音楽コンクール」で2021年ヴァイオリン部門1位入賞！今、日本で最も注目されるヴァイオリニストの演奏をご堪能ください。

- 日時 12月23日(土)午後2時開演
 ○場所 宝山ホール
 ○入場料 全席指定 一般3,500円 U-25 2,000円
 ○出演 岡本誠司(ヴァイオリン)、高木竜馬(ピアノ)
 ○曲目 ラヴェル/ヴァイオリンとピアノのためのソナタト長調
 サラサーテ/ツィゴイネルワイゼン
 ブラームス(ヨアヒム編)/ハンガリー舞曲第5番ほか

▽問い合わせ先

宝山ホール 電話：099(223)4221 FAX：099(223)2503
 E-mail:info@houzanhall.com https://www.houzanhall.com

【18】「小野リサ ボサノヴァ・コンサート」のご案内

ボサノヴァ・ブームの火付け役、若くして巨匠、まさに我が国におけるボサノヴァの第一人者小野リサとピアノ、ベース、パーカッションの小規模編成によるファン垂涎のコンサート。清涼感溢れる歌声と心地よいボサノヴァのリズムをお楽しみください。

- 日時 2月18日(日)午後2時開演
 ○場所 宝山ホール
 ○入場料 全席指定 一般6,000円 U-25 2,500円
 ○出演 小野リサ(ボーカル&ギター)、ピアノ、ベース、パーカッション
 ○曲目 イパネマの娘、WAVE、AGUA DE BEBER、CARNAVAL、ケセラセラほか

※曲目が変更になる場合がございます。

▽問い合わせ先

宝山ホール 電話：099(223)4221 FAX：099(223)2503
 E-mail:info@houzanhall.com https://www.houzanhall.com

【19】チェロまるフェスタ 2023 うたって！あそぼう！

プラスといっしょ♪なかよしファミリーコンサート
 0歳からファミリーで楽しめる「わくわく♪ファミリーコンサート」は入場無料。ピアノの解体ショーもありますよ。

- 開催日 11月3日(金・祝)
 ○ウェルカム演奏 午前10時30分～10時35分
 コンサート① 午前11時～12時
 ピアノ解体ショー 午後1時～1時40分
 コンサート② 午後2時～3時 ①と②は同内容

- 開催場所 霧島国際音楽ホール(みやまコンセール)主ホール等
- 出演者 T.D.B.Q(Try Discovery Brass Quintet)
松尾光祐(トロンボーン・企画・協力演奏家)
鳥入義広(トランペット・協力演奏家)
西村康代(トランペット)矢内宏平(ホルン)
橋口順一(チューバ)
- 料金 無料 ※0歳児から入場できます。(年齢制限なし)
(全席自由)
- 事前申し込み不要
- ▽ 問い合わせ先
みやまコンセール
電話:0995(78)8000
FAX:0995(78)3311
E-mail:info@miyama-conseru.or.jp

【20】霧島芸術の森を巡る旅 KIRISHIMA の旅 ONGAKU の旅

- 霧島の豊かな自然と美術と音楽を満喫するバスツアー。コンサートだけでもお楽しみいただけます。今年は秋の和楽器祭りです。
- 開催日 11月26日(日)
 - 開演時間 午後2時開演
 - 開催場所 霧島国際音楽ホール(みやまコンセール)主ホール
 - 出演者 本田浩平(津軽三味線)梶ヶ野亜生(箏)
瀬戸口留美子(篠笛) 金刺敬大(和太鼓)
 - 料金(コンサートのみ)1,500円 3歳~学生500円
(全席自由)
 - 発売日 9月24日(日)午前10時~(電話は午後1時~)
 - ※ 詳しくは、みやまコンセールホームページ(「霧島芸術の森を巡る旅」で検索)をご覧ください。

- ▽ 問い合わせ先
みやまコンセール
電話:0995(78)8000
FAX:0995(78)3311
E-mail:info@miyama-conseru.or.jp

【21】「借金・債務整理に関する無料法律相談会」のご案内)

弁護士や司法書士による借金や債務整理に関する無料法律相談会を、下記のとおり開催します。
借金・債務整理でお悩みの方ならどなたでもご相談頂けます。
ただし、多くの方のご相談に対応できるよう、お一人様一回限りとさせていただきます。

- 日時 (・11月1日(水)午後6時から午後9時まで
・11月22日(水)午後6時から午後9時まで
・12月5日(火)午後1時から午後4時まで)
- 場所 ・かごしま県民交流センター 東棟3階
- 内容 ・無料法律相談、こころの悩み相談
- 申し込み方法 ・原則として電話予約
- 申し込み期限 ・原則として相談日の前日まで

- ▽ 問い合わせ先・予約先
県庁消費者行政推進室
電話:099(286)2530 FAX:099(286)5524
E-mail:zigyousidou@pref.kagoshima.lg.jp

【22】かごしまジェンダー平等推進ポータルサイトを開設しています

職場、家庭、学校、地域等におけるジェンダーギャップの取り組みに向けた関係機関の連携を促進し、男女共同参画・ジェンダー平等に関する情報を一元化し、発信しています。動画「一人、ひとり、輝く未来へ～ジェンダー平等を現実化しよう～」などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

- コンテンツ
- ・ かごしまジェンダー平等推進プロジェクト事業
- ・ 男女がともに働きやすい環境づくり
- ・ 女性の能力向上やネットワークの構築
- ・ 地域、学校における学習機会の提供
- ・ 女性のくらし・しごとサポート（女性のための相談窓口）

※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（「かごしまジェンダー平等推進ポータルサイト」で検索）

▽ 問い合わせ先
県庁男女共同参画室
電話：099(286)2634 FAX：099(286)5541
E-mail:harmony@pref.kagoshima.lg.jp



【23】県立高等技術専門校の一般選考試験の実施について

県では、吹上、宮之城、始良、鹿屋高等技術専門校の一般選考試験（A～E日程）を実施します。
詳しくは、県のホームページをご覧ください。
（<https://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/rodo/kaihatu/nyukou/index.html>）

- 応募資格 中学校・高等学校を令和6年3月に卒業見込みの方、
中学校・高等学校を令和4年度以前に卒業された方または
これらと同等以上の学力を有すると認められる方
- 対象科 義務教育修了者等（金属加工科、室内造形科）
高等学校卒業生等（自動車工学科、建築工学科、情報処
理科、メカトロニクス科、電気設備科）
- 募集期間 3月1日（金）まで
- 選考日程 A日程：11月2日（木）
B日程：12月1日（金）
C日程：1月19日（金）
D日程：2月11日（日）
E日程：3月10日（日）
- 選考方法 筆記試験および面接

▽ 問い合わせ先
県庁雇用労政課 電話 099(286)3021

【24】働き方改革推進セミナーのご案内

働きやすい職場づくりを進めていただくため、県では鹿児島労働局との共催により県内事業所の経営者、人事労務担当者を対象としたセミナーを開催します。

- 【場所・日時】 時間はいずれも午後1時～午後4時
- 県大島支庁（奄美市） 10月23日（月）
 - 県始良・伊佐地域振興局（始良市） 11月2日（木）
 - 県大隅地域振興局（鹿屋市） 11月8日（水）

- かごしま県民交流センター(鹿児島市)11月14日(火)
- 県熊本支庁(西之表市)11月20日(月)
- ※詳しくは、県HPをご覧ください。
(「働き方改革推進セミナー」で検索)

- ▽問い合わせ・申し込み方法
県庁雇用労政課 電話：099(286)3017
申込方法 次のいずれかによりお申し込みください。
ホームページ(申し込みフォーム)
FAX：099-286-5582
E-mail：r-rousei@pref.kagoshima.lg.jp

【25】縄文の森秋まつり

20回目を迎える縄文の森秋まつり。まつり限定体験やどんぐりうどんもあります。楽しいステージパフォーマンスもある2日間です。秋の一日を縄文の森で過ごしませんか。

- 日時 11月3日(金・祝)・4日(土)
- 開催時間 午前10時～午後3時
- 場所 上野原縄文の森(体験広場・祭りの広場)
- 入場料 無料 ※体験活動は有料

※詳しくは、上野原縄文の森のホームページをご覧ください。
(「上野原縄文の森」で検索)

- ▽問い合わせ先
県庁文化財課
電話：099(286)5353 FAX：099(286)5675
E-mail：bunkazai@pref.kagoshima.lg.jp

【26】第68回企画展「人のあゆみとジオストーリー～南九州の火山開拓と生きた人々～」*日本ジオパークエリア拡大認定記念

上野原縄文の森がパートナースHIP協定を結んでい霧島ジオパークは、九州の縄文4年9月、領域の拡大や優れた活動を実践等から大きな影響を海岸線、大回りという自然災害等と共存してきた人々の歩みについて学べる機会とし

- 会期 10月21日(土)～1月8日(月・祝)
休園日：月曜日(休日に当たるときは翌日)
- 開園時間 午前9時～午後5時(入場は午後4時半まで)
- 場所 上野原縄文の森(展示館企画展示室)
- 観覧料 一般320円(250円)、高大生210円(160円)、小中生150円(120円)、幼児以下無料
※()内は20人以上の団体料金、県内の70歳以上は常時、県内の小中高生は土・日・祝日のみ無料。要確認書類

※詳しくは、上野原縄文の森のホームページをご覧ください。
(「上野原縄文の森」で検索)

▽ 問い合わせ先
県庁文化財課
電話：099(286)5353 FAX：099(286)5675
E-mail：bunkazai@pref.kagoshima.lg.jp

【27】第68回企画展「人のあゆみとジオストーリー～南九州の火山と生きた人々～」企画展講演会開催

第68回企画展「人のあゆみとジオストーリー～南九州の火山と生きた人々～」の企画展講演会を開催します。

- 日時 11月26日(日)午前9時30分～12時
- 場所 霧島市国分シビックセンター 多目的ホール
- 定員 200人程度(要事前申し込み)
- 参加料 100円
- 講師 大木公彦氏(鹿児島大学名誉教授)
栗畑光博氏(九州大学比較社会文化研究院学術研究者)

※詳しくは、上野原縄文の森のホームページをご覧ください。
(「上野原縄文の森」で検索)

▽ 問い合わせ先
県庁文化財課
電話：099(286)5353 FAX：099(286)5675
E-mail：bunkazai@pref.kagoshima.lg.jp

【28】「福祉・介護のしごと就職・転職フェア(始良・伊佐地域)」のご案内

介護等職場への就職を希望する方を対象に、介護の職場に関するセミナーや就職面談会を開催します。

- 日時 11月4日(土)
- 場所 国分シビックセンター(霧島市国分中央3-45-1)
- 参加費 無料

【イベント内容】

- ① 就職・転職セミナー(事前申込必要)
午後1時～午後1時50分(受付12時30分～、定員30人)
【対象者】
概ね55歳以上で、介護に興味・関心がある方など

- ② 就職・転職相談会(事前申込不要)
午後1時50分～午後3時50分
(受付午後1時20分～午後3時20分)
【対象者】
一般の方(シニアの方も含む)および来春卒業予定の大学・短大・専門学校生等

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「福祉・介護のしごと就職・転職フェア」で検索)

▽ 問い合わせ先
・県庁社会福祉課
電話：099(286)2841 FAX：099(286)5568
・鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター
電話：099(258)7888 FAX：099(250)9363

【29】令和5年度「宝本」エピソード展を開催します

鹿児島県立図書館が推進している「おやこ一冊読書運動」や「宝本」の取り組みを広く紹介するとともに、親子や家族の絆を深め、読書のよさを再認識する機会とするために開催します。

○日時 10月26日(木)～11月19日(日)まで

○場所 鹿児島県立図書館玄関ホール

○内容 県民から寄せられた「宝本」エピソードの展示
今年度、[宝本]として多く紹介された本の展示

○参加費 無料

○申し込み方法 なし

○申し込み期限 なし

※詳しくは、鹿児島県立図書館ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県立図書館」で検索)

▽問い合わせ先

県立図書館奉仕課企画指導係

電話：099(224)9514 FAX：099(224)5824

E-mail:libhoushi@pref.kagoshima.lg.jp

【30】鹿児島県ピンクリボン月間について

“ピンクリボン”は、乳がんの早期発見・早期治療の重要性を伝えるシンボルマークとしてアメリカで使われ始め、その考えに共感した人々によって世界中で使われています。

鹿児島県でも、平成18年から毎年10月を鹿児島県ピンクリボン月間と定め、関係機関・関係団体と協力して乳がんに関する正しい知識の普及啓発を集中的に実施しています。

現在、乳がんにかかる人は近年増加しており、一生のうちに日本人女性の約9人に1人が乳がんにかかると言われていています。人女性検診により早期に発見し、早期に治療することで、治癒効率は高くなりま

す。忙しい毎日の中でも、自分の健康を意識し、月に1回は自己検診を心がけ、2年に1回は、乳がん検診を受けましょう。

▽問い合わせ先

県庁健康増進課

電話：099(286)2721 FAX：099(286)5556

E-mail:kenzo@pref.kagoshima.lg.jp

【31】「2023年漁業センサス」にご回答をお願いします。

「2023年漁業センサス」を実施しますので調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

○目的 漁業の生産構造、就業構造を明らかにすること

○調査日 11月1日(水)現在

○調査方法 調査員が10月中旬に調査票を漁業関係者へ配布

○回答方法 紙の調査票での回答もしくはインターネット回答

※スマートフォンなどを使って、オンラインでの回答も可能となっていますのでぜひご利用ください。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「漁業センサス」で検索)

▽問い合わせ先

県庁統計課

電話：099(286)2485 FAX：099(286)5535

【32】 県中小企業融資制度(創業支援資金)のご案内

県内で新規に事業を開始しようとする方を応援する資金です。

- 資金使途 (1)国が認定した市町村の特定創業支援等事業による支援を受けて、新たに事業を開始しようとするとき
(2)商工団体の推薦を受けて、新たに事業を開始しようとするとき
- 融資限度額 運転資金・設備資金 2,000万円
- 融資期間 運転資金 7年以内(うち据置1年以内)
設備資金 10年以内(うち据置1年以内)
※スタートアップ創出促進保証制度を利用し、保証機関の保証がない融資を併せて申し込む場合等は据置3年以内
- 融資利率 年1.7%～年2.3%
- 保証利率 年0.13%～年1.58%
※創業関連保証の場合年0.68%
※女性や青年(30歳未満)による創業の場合、0.32%引き下げ
※県SDGs登録制度の登録を受けている場合、さらに0.1%引き下げ
※特定の要件を満たす場合、0.2%上乗せして保証料を支払うことで、経営者保証を免除することができます(その場合、融資を受けてから3年目と5年目にガバナンス体制の整備に関するチェックシートの提出が必要)。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「創業支援資金」で検索)

- ▽ 問い合わせ先
最寄りの商工会議所・商工会または県庁中小企業支援課
電話：099(286)2946

【33】 次世代自動車導入支援事業補助金のご案内

県内の法人などを対象に、燃料電池自動車の導入経費の一部を補助します。

- 公募期間 5月22日(月)～3月8日(金)
- 内容
 - ・ 補助対象者 : 県内の法人など
 - ・ 補助対象車両 : 燃料電池自動車であって、乗車定員が4人以上の新車(経済産業省のクリーンエネルギー自動車導入促進補助金の対象車両に限る)。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kagoshima.jp/ac10/suiso/jisedai.html>

- ▽ 問い合わせ先
県庁エネルギー対策課
電話：099(286)2727
FAX：099(286)5686
E-mail:ene-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

【34】 令和5年「計量のひろば」を開催します。

新計量法が平成5年に施行されたことを記念した計量記念日である11月1日に、計量について意識を深めるため、「計量のひろば」

を開催します。

- 日時 11月1日(水)午前10時～午後4時30分
- 場所 株式会社山形屋 2号館1階中央玄関横イベントひろば
- 内容 おはじきによる計量チャレンジや食品・健康・環境に関する計量コーナーを設けます。各コーナーの参加賞や、計量チャレンジではピタリ賞等の景品も準備しています。

▽問い合わせ先
鹿児島県計量検定所
電話：099(269)5161 FAX：099(269)5162
E-mail：keiryou@pref.kagoshima.lg.jp

【35】障害のある人への「合理的配慮の提供」を

令和6年4月1日から、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されます。合理的配慮は、障害者一人ひとりの状態などに応じて求められるものが異なり、多様かつ個別性が高いものです。障害のある人と事業者が話し合い、お互いに理解し合いながら共に対応案を検討しましょう。

- 「合理的配慮の具体例」
 - ・意思を伝える合うために絵や写真、タブレット端末などを使う。
 - ・段差がある場合に、スロープなどを使って補助する。
- ※詳しくは、QRコードより県ホームページをご覧ください。

▽問い合わせ先
県庁障害福祉課 電話：099(286)2953
鹿児島県障害者権利擁護センター 電話：099(286)5110
E-mail：k-anshin1@pref.kagoshima.lg.jp



【36】「人権同和問題県民のつどい」を開催します

様々な人権問題について、多くの方に理解を深めてもらい、認識を高めてもらうことを目的として下記のとおりイベントを開催します。

楽しみながら人権について考えることができるイベントになっていますので、ぜひ、奮ってご参加ください。

記

- 日時 11月5日(日)午後1時～
- 場所 鹿児島市アミュ広場
- 内容 辛島美登里さん(シンガーソングライター)や福水優士さん(鹿児島パラアスリートクラブ代表)によるトークショー、ミニライブなどのステージイベント、障害者スポーツの体験、人権に関するパネル展示など
- 参加費 無料

▽問い合わせ先
県庁人権同和对策課
電話：099(286)2574 FAX：099(286)5543
Email：keihatu@pref.kagoshima.lg.jp

《 再 掲 》

【 37 】 職 場 の ト ラ ブ ル 解 決 は 「 あ っ せ ん 」 で

県労働委員会では、労働者個人と使用者との間に生じた労働に関するトラブルで、双方の主張が対立し自主解決が困難となった事案の解決をお手伝いするため、「あっせん」を行っています。

解雇、雇止め、配置転換、パワハラなどの問題を、あっせん員（公益・労働者・使用者委員）が公正・中立な立場で、労使双方からお話を伺い、歩み寄りによる円満な解決ができるようお手伝いします。労働者、使用者のどちらからでも申請できます。まずは、お気軽にご相談ください。 【 無 料 、 秘 密 厳 守 】

○ 相 談 ・ 申 請 受 付 時 間 ： 平 日 の 午 前 8 時 30 分 ～ 午 後 5 時 15 分

○ あ っ せ ん 申 請 方 法 ： 県 労 働 委 員 会 に 申 請 書 を 提 出 し て く だ さ い 。

▽ 問 い 合 わ せ 先

県労働委員会事務局（県庁 15 階）

電話：099(286)3943 FAX:099(286)5653

【 38 】 生 理 や 妊 娠 、 出 産 、 育 児 、 更 年 期 症 状 な ど で 悩 ん で い ま せ ん か ？

妊娠（予期しない妊娠を含む）や出産、子育て、DV等、思春期から更年期の、女性の心と体の健康に関する相談に応じています。相談は無料です。

○ 県 助 産 師 会

電話：099(210)7559

受付時間：火・木・土・日曜日の午前 10 時～午後 6 時

E-mail:josei@pref.kagoshima.lg.jp

○ 各 保 健 所

電話や面談による相談を受け付けています。

※ 詳 しく は 、 県 ホ ー ム ペ ー ジ を ご 覧 い た だ く か 、 下 記 ま で お 問 い 合 わ せ く だ さ い 。 （ 「 女 性 健 康 支 援 セ ン タ ー 」 で 検 索 ）

▽ 問 い 合 わ せ 先

県庁子ども家庭課

電話：099(286)2775 FAX:099(286)5560

E-mail:boshi@pref.kagoshima.lg.jp

【 39 】 10 月 は 里 親 月 間 で す ！ あ な た も 里 親 に な っ て み ま せ ん か ？

里親とは、さまざまな事情により家族と暮らすことができなくなった子どもを自らの家庭に温かく迎え入れ、愛情と真心を込めて養育してくださる方のことです。

県では、子どもの養育に理解と熱意、そして子どもに対する豊かな愛情をお持ちの方を、里親として認定・登録し、保護を必要とする子どもの養育をお願いしています。

里親になるには、特別な資格などは必要ありませんが、知事から里親として認定され、登録される必要があります。

詳しくは、お近くの児童相談所にお問い合わせください。

▽ 問い合わせ先

中央児童相談所	電話：099(264)3003
北部児童相談所	電話：0996(21)3150
大隅児童相談所	電話：0994(43)7011
大島児童相談所	電話：0997(53)6070
県庁子ども家庭課	電話：099(286)2771

【40】旧優生保護法による優生手術を受けた方へ

旧優生保護法一時金支給法が施行され、旧優生保護法による優生手術などを受けた方は、国から一時金(320万円)を受けとることができます。

一時金の支給については、昭和23年9月11日から平成8年9月25日までの間に、旧優生保護法に基づき優生手術を受けた方等で、現在、生存されている方が対象となります(ただし、母体保護のみを理由として手術を受けた方等は除きます)。

請求期限は令和6年4月23日までとなります。

県では、以下のとおり一時金の請求手続きや旧優生保護法の相談専用窓口を設置しております。

- 名称：鹿児島県旧優生保護法一時金受付・相談窓口
- 設置場所：県庁子ども家庭課
- 電話：099(286)3374(専用)
- E-mail: ichijikin@pref.kagoshima.lg.jp
- 対応時間：午前8時30分～午後5時15分
(月曜日から金曜日。土日祝日、年末年始を除く)

【41】小児救急電話相談のご案内

県では、夜間における子どもさんの急な病気・急なけがなどについて、看護師等が応急処置や医療機関の受診の必要性などの助言を行う「小児救急電話相談事業」を実施しています。

○ 受付時間

平日・土曜日：午後7時～翌朝午前8時

日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)：午前8時～翌朝午前8時

○ 電話番号

「#8000」番または「099-254-1186」(携帯電話からも利用可)

※ダイヤル式電話・光電話・IP電話および市外局番が「0986」の地域の固定電話からは、「099-254-1186」におかけください。

※あくまで電話相談であり、どのように対処したら良いのか、病院を受診した方がよいのかなど判断の参考としてもらうための助言となります。

▽ 問い合わせ先

県庁子ども家庭課

電話：099(286)2763 FAX:099(286)5560

E-mail:k-iryu@pref.kagoshima.lg.jp

【42】児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください

児童相談所虐待対応ダイヤル「189(いちはやく)」へかけると、お住まいの地域の児童相談所につながります。

- 電話番号：「189」(いちはやく)
- 受付時間：365日、24時間対応
- 通話料：無料 ※一部のIP電話からはつながりません。
- 連絡は匿名で行うことも可能

問い合わせ先

中央児童相談所	電話：099(264)3003
北部児童相談所	電話：0996(21)3150
大隅児童相談所	電話：0994(43)7011
大島児童相談所	電話：0997(53)6070
県庁子ども家庭課	電話：099(286)2771

【43】ひとり親家庭等就業・自立支援センターのご案内

センターでは、ひとり親家庭等の自立を支援するため、就業に関する相談やパソコン、医療事務などの就業支援講習会のほか、弁護士等による養育費等の相談を行っています。

相談等は無料となっておりますので、就業や転職を希望の方、悩みや不安を抱えている方など、ぜひ、ご活用ください。

○相談窓口

ひとり親家庭等就業・自立支援センター

(鹿児島県母子寡婦福祉連合会に委託)

電話：099(258)2984

受付時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時

(弁護士による法律相談は要予約)

▽問い合わせ先

県庁子ども家庭課

電話：099(286)2766 FAX:099(286)5560

E-mail:jidofuyo@pref.kagoshima.lg.jp

【44】避妊に失敗したかもしれない、生理が遅れている等で悩んでいませんか？

孤立感や不安を抱えた若年妊産婦等が身近に相談できるよう、LINEを利用したオンライン相談窓口「かごぷれホットライン」を開設しています。

- ・ チャットボット(自動返信システム)により、24時間対応で情報が得られます。
- ・ チャットボットによる相談で問題が解決できない場合等は、匿名でメールや電話での個別相談が可能です。

○ 利用方法

「@kagopre」(すべて半角)で検索し、LINE公式アカウント「かご
ぷれホットライン」を友だち登録して利用ください。

▽ 問い合わせ先

県庁子ども家庭課

電話：099(286)2775 FAX：099(286)5560

E-mail:boshi@pref.kagoshima.lg.jp

【45】子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)の申請はお
済みですか？

県では、

- ① 公的年金給付等を受給していることにより、児童扶養手当の支給を受けていない方(児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方)
- ② 児童扶養手当を受給していなくても、食費等の物価高騰の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当の対象となる水準になっている方

を対象に「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)」による支援をしています。

申請が必要となりますので、詳しくはお住まいの市町村へご相談ください。

○ 支給額

児童1人あたり一律5万円

▽ 問い合わせ先

お住まいの市町村

または

こども家庭庁コールセンター

電話：0120-400-903

【46】かごしま国体等のCO₂オフセットにご協力ください

今年10月の「かごしま国体・かごしま大会」で発生するCO₂(二酸化炭素)をオフセットして、「地球にやさしい大会」とすることを
目指して省エネ行動に取り組みましょう。大会で出てしまう
CO₂を皆さん一人ひとりの省エネ行動で減らしたCO₂で埋め合わせ
することをCO₂オフセットとしています。毎月の取り組み結果を提出
いただいた方の中から抽選で、特産品や国体グッズが当たります。
詳しくは県ホームページをご覧ください。

▽ 問い合わせ先

県庁環境林務課地球温暖化対策室

電話：099(286)2586 FAX：099(286)5539

E-mail:epchikyu @pref.kagoshima.lg.jp

【47】「エコふぁみ」で環境にやさしい生活を送りませんか？

環境にやさしい行動によりポイントを貯めると、特産品が当たる

抽選に参加することができます。
(例えば、次のような行動です)

- 環境にやさしい行動(マイバック持参や、食べ残しをしない等)をチェックする
- 家庭でのエコ活動(電気使用量やごみの減量等)を記録する
- 環境に関するイベントに参加する
- エコふぁみ協賛店を利用する など

※あなたも、「エコふぁみ」をダウンロードして、楽しみながら環境にやさしい生活をしてみませんか？

▽問い合わせ先
県庁環境林務課地球温暖化対策室
電話：099(286)2586 FAX：099(286)5539
E-mail:epchikyu@pref.kagoshima.lg.jp

【48】不動産取得税の課税の仕組み

土地や家屋の購入、あるいは家屋の新築などで不動産を取得された方には、不動産取得税が課税されます。場合、県へ申告し、税額の減額を受けられることがあります。

一定の要件とは、
・住宅の規模
・土地と住宅の取得時期 などです。
詳しくは、最寄りの地域振興局・支庁にご相談ください。

▽問い合わせ先

鹿児島地域振興局課税課	電話：099(805)7224、7227
南薩地域振興局県税課	電話：0993(52)1317
北薩地域振興局県税課	電話：0996(25)5206
始良・伊佐地域振興局県税課	電話：0995(63)8120
大隅地域振興局県税課	電話：0994(52)2098
熊毛支庁県税課	電話：0997(22)0006
大島支庁県税課	電話：0997(57)7229

【49】低所得の子育て世帯に対する「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外)」の支給について

低所得の子育て世帯に対する給付金支給が始まりました。

- 対象者(ひとり親世帯分の給付金を受け取った方を除く)
 - ① 令和4年度に実施した子育て世帯臨時特例給付金(前回の給付金)の支給対象者であった方
 - ② ①のほか、対象児童(令和5年3月31日時点で18歳未満の児童(障害児については20歳未満)※)の養育者であって、令和5年1月1日以降の家計が急変し、住民税非課税相当の収入となった方

※令和5年3月以降令和6年2月末までに生まれる新生児も対象

- 支給金額
児童一人当たり5万円

※ 支給手続など詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▽問い合わせ先

県庁子育て支援課
電話：099(286)2800 FAX：099(286)5561
E-mail:syoshika@pref.kagoshima.lg.jp

【50】かごしまで素敵な「出会い」を見つけませんか？

かごしま出会いサポートセンターでは、結婚を希望する独身男女のために、会員登録制のマッチングシステムを運用しています。

～お相手検索からお引き合わせまでの流れ～

- ①専用タブレットでお相手のプロフィールを検索・閲覧
- ②お会いしたい方がいたら、タブレットからお引き合わせの申し込み
- ③お相手から承諾があったら、サポーターが日程調整
- ④日程が決まったらサポーターが同席し、お引き合わせ
- ④お互い気に入ったら交際開始

○申し込み方法 右のQRコードを読み取り、センターホームページをご覧ください。



▽問い合わせ先

県庁子育て支援課
電話：099(286)2800 FAX：099(286)5561
E-mail:syoshika@pref.kagoshima.lg.jp

【51】先進医療不妊治療費助成制度のご案内

県では、不妊に悩むご夫婦の経済的負担の軽減を図るため、保険適用の生殖補助医療と併用可能な先進医療を受けるご夫婦に、治療費の一部を助成しています。(令和4年4月1日以降に開始した治療に適用)

○対象者

- ① 保険適用による生殖補助医療と併用可能な先進医療(厚生労働大臣が定める不妊治療関連の技術)を受けた方であること。
- ② 助成の申請時において、夫もしくは妻のどちらか一方または両方が、鹿児島県(鹿児島市を除く。)に居住していること。
- ③ 生殖補助医療の治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満であること。

※ 対象治療や助成額・助成回数など詳しくは、QRコードより県ホームページをご覧ください。

▽問い合わせ先

県庁子育て支援課
電話：099(286)2088 FAX：099(286)5561
E-mail: ikusei@pref.kagoshima.lg.jp



【52】野外音楽フェス～みやまの森の響き～

事業とめる登○開演

～開放的な空間をのびのびと楽しむ～

みやまの森の響き～

県庁子育て支援課

電話：099(286)2088 FAX：099(286)5561

E-mail: ikusei@pref.kagoshima.lg.jp

10月22日(日)

午後1時開演

- 開催場所 霧島国際音楽ホール(みやまコンセール)野外音楽堂
- 出演者 県内音楽団体、辛島美登里(特別ゲスト)
- 料金 一般 1,000円 3歳～学生 500円 0～2歳無料
(全席自由)
- 発売日 発売中

▽問い合わせ先
みやまコンセール
電話：0995(78)8000
FAX：0995(78)3311
E-mail:info@miyama-conseru.or.jp

【53】霧島ロビープロジェクト 黄萱(Huang Xuan)展

黄は自身の身体を用いたパフォーマンスや映像作品を通して、日常生活にあふれる様々な物や言葉、身振りやイメージの意識下に潜む些細なずれをあぶり出します。黄のユニークな手法によって自明だと考えられていた意味や機能は逆転します。創り出される非日常的な光景は視点の転換を促し、現実を捉え直す契機となるでしょう。

- 会期 9月30日(土)～12月3日(日)
休園日：月曜日
 - 開園時間 午前9時～午後5時(入園は閉園の30分前まで)
 - 場所 霧島アートの森(アートホール)展示ロビー
 - 観覧料 入園料に含む 一般320円(260円)、高大生220円(170円)、
小中生160円(130円)、幼児以下無料
- ※()内は前売りまたは20人以上の団体料金

※詳しくは、霧島アートの森のホームページをご覧ください。
(「霧島アートの森」で検索)

▽問い合わせ先
霧島アートの森
電話：0995(74)5945 FAX：0995(74)2545

【54】防空壕にご注意を【再掲】

防空壕の中は、崩落の危険や一酸化炭素中毒になるなどの危険があります。危険な防空壕については、本市(町・村)においても安全対策を行っていますが、まだ確認されていない箇所がある可能性もあります。防空壕が子どもたちの遊び場にならないよう地域で見守り、気付いた時は注意していただきますようご協力ください。また、お近くに危険な防空壕がありましたら、市役所(役場)〇〇課まで情報提供をお願いします。

▽問い合わせ先
〇〇〇課
電話：***(***)*** FAX：***(***)***
E-mail：***@*****

※上記掲載例においては、地下壕の名称は分かりづらいため「防空壕」として記載しております。

【55】「秋の散歩道」開放～かえでの園～

県立青少年研修センターが誇る、色とりどりの5種150本のカエデや、冬へと移りゆく季節の変化など、自然を五感で堪能してみませんか。

○日時 10月21日(土)～11月26日(日)

※ 開放時間帯 午前9時から午後4時まで 雨天実施

※ 休所日は、散歩道開放を中止します。

○場所 県立青少年研修センター

○対象 どなたでも

○参加費 無料

※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「青少年研修センター」「秋の散歩道」で検索)

▽ 問い合わせ先

県立青少年研修センター

電話：099(294)2111 FAX：099(294)2113

E-mail: ytcken@pref.kagoshima.lg.jp

【56】障害者スポーツ(ボッチャ)競技用具の貸出

県では、燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の開催に向け、障害者スポーツに親しむとともに、県民総参加の気運醸成を図るため、障害者スポーツ(ボッチャ)競技用具の無料貸出を行っています。学校や保護者会、地域の活動などで、障害者スポーツを体験してみませんか。

○貸出用具：ボッチャ競技用具1式(ボールセット、ミニコートシートなど)

○貸出期間：原則7日以内

※ 詳しくは、実行委員会ホームページをご覧ください。

<https://kagoshimakokutai2020.jp/kenmin/boccia-session/>

▽ 問い合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局
(県庁全国障害者スポーツ大会課)

電話：099(286)2863 FAX：099(286)5553

E-mail: shousupo-unei@pref.kagoshima.lg.jp

【57】「心のバリアフリー」に取り組んでみませんか？

10月開催の「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」には、全国から多くの障害のある方が来県されます。お店や道などで困っている方を見かけたら、「どうしましたか？」と声をかけてください。それが、「心のバリアフリー」の第一歩です。全国から来た多くの人たちに「鹿児島に来てよかった。」と感じてもらえるように心のこもったおもてなしへのご協力をお願いします。

※ 障害のある方への支援方法などをまとめた「心のバリアフリー」啓発資料をHPに掲載しています。
下のQRコードを読みとってください。



▽ 問い合わせ先

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局
(県庁全国障害者スポーツ大会課)

電話：099(286)2863 FAX：099(286)5553

E-mail: shousupo-unei@pref.kagoshima.lg.jp

【58】ひとりで悩まないで(子どもと若者のための相談窓口のご案内)

「かごしま子ども・若者総合相談センター」では、不登校、ひきこもり、フリーターなどの相談に対応し、相談内容に応じて助言や専門機関・団体等の紹介を行っています。
ひとりで抱え込まないで、まずは相談してみませんか。
(相談無料、秘密は厳守します)

< 相談受付・相談時間 >

○ 面接相談 火～日曜日 午前10時～午後5時

※ 必ず電話でご予約ください。

○ 電話相談 火～日曜日 午前10時～午後5時

(受付は午後4時30分まで)

○ メール相談 HP内の相談専用フォームをご利用ください。

※ 詳しくは、HPをご覧ください。(「かごしま子ども若者相談」で検索)

▽ 問い合わせ先

かごしま子ども・若者総合相談センター

住所：鹿児島市鴨池新町1番8号(県青少年会館2階)

電話：099(257)8230 FAX：099(257)8231



県庁青少年男女共同参画課

電話：099(286)2554 FAX：099(286)5541

E-mail: youth-k@pref.kagoshima.lg.jp

【59】「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」に登録しましょう

女性が働きやすい職場づくり、環境整備、制度の導入、登用や採用目標などについて、それぞれの状況に応じた取り組みを宣言する企業を「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」として登録し、取り組みを支援しています。宣言企業に登録して、自社の取り組みを求職者などへアピールしましょう。

○ メリット

- ・ 県のホームページや広報誌に企業名などを掲載します。
- ・ ハローワークの求人票に登録企業である旨を記載できます。
- ・ 県主催のセミナーなどで、宣言する取り組みをPRします。
- ・ 登録企業限定の表彰制度があります。

○ 申し込み方法

申請書と調査票を男女共同参画室に提出

※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」で検索)

▽ 問い合わせ先

県庁男女共同参画室

電話：099(286)2634 FAX：099(286)5541

E-mail: harmony @pref.kagoshima.lg.jp

【60】交通事故相談所が、出張相談(大隅)を実施します

鹿児島県交通事故相談所では、大隅地域振興局において定期的な出張相談を行っております。10月15日から11月末までの相談は下記のとおり実施する予定です。なお、相談は無料です。

【大隅地域振興局での実施】

- 日 時 10月26日(木)、11月9日(木)、11月24日(金)
 午前10時30分から午後2時
 (相談受付は午後1時30分まで)
- 場 所 大隅地域振興局 1階

※ 予約状況等により、出張相談は中止となる場合があります。
 ※ 必ず2日前までにご予約をお願いします。県交通事故相談所までご連絡ください。
 ※ 詳しくは、県ホームページをご覧ください。
 (「交通事故相談所」で検索)

▽ 問い合わせ先
 県交通事故相談所 電話：099(286)2526

【61】令和6年産に向けたサツマイモ基腐病対策

- 1 健全な種いもの確保
 「種いも専用ほ場」から病気の発生がない健全な種いもを採取しましょう。種いもの貯蔵中の腐敗を防止するため、貯蔵前に水洗・選別を行い、なり首と尾部を切除後、種いもを消毒(蒸熱消毒または薬剤消毒)して、風乾後に貯蔵しましょう。
- 2 収穫後のほ場の対策
 翌年の発生源となる残さは持ち出し、腐熟が進む地温が高い時期に複数回耕うんしましょう。被害の大きいほ場はほかの作物を作付けするなどして菌密度を下げましょう。また、基腐病に強い品種(こないしん、みちしずく、べにまさり等)を導入しましょう。

▽ 問い合わせ先
 県庁農産園芸課
 電話：099(286)3202 FAX：099(286)5595
 E-mail：imohan@pref.kagoshima.lg.jp

【62】陸海空自衛官募集

災害派遣での活躍、国際貢献、航空機・艦艇・潜水艦での勤務、航空機・車両の整備等、色々なジャンルの業務があります。どのような職種があるか。まずは、自衛隊鹿児島地方協力本部へご連絡ください。

主な種目	対象年齢等		受付期間および試験日
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満		受付：随時受付中 (お問い合わせ下さい)
一般曹候補生			受付：9月6日～11月30日 試験：12月9日～14日(1次)
防衛大学校	18歳以上 21歳未満	一般	受付：7月1日～10月18日 試験：10月28日(1次)
高等工科学校	男子で中卒 (見込含) 17歳未満	推薦	受付：10月1日～12月1日 試験：1月6日～8日
		一般	受付：10月1日～1月5日 試験：1月13日・14日(1次)

※ 詳しくは、ホームページをご覧ください。
 (「自衛隊鹿児島地方協力本部」で検索)

▽ 問い合わせ先
 鹿児島地方協力本部募集課

電話：099(253)8920
E-mail:hq1-kagoshima@pco.mod.go.jp

県庁危機管理課
電話：099(286)2255
E-mail:kikikn@pref.kagoshima.lg.jp

【63】鹿児島の魅力再発見 「かごしま満喫きっぷ」の発売

鹿児島県鉄道整備促進協議会(会長：鹿児島県知事)では、JR指宿枕崎線および肥薩線の利用促進を目的として、次のとおり、鹿児島の魅力再発見！「かごしま満喫きっぷ」を発売します。

- 発売期間 8月1日(火)～11月29日(水)
 - 利用期間 8月1日(火)～11月30日(木)
 - 発売箇所 鹿児島中央駅、隼人駅、指宿駅のみどりの窓口
指席券売機(鹿児島中央駅)
※当該駅以外では購入できません
 - 内 容 JR鹿児島中央駅・隼人駅～設定駅間の往復の乗車券と、沿線の提携店舗で利用できる商品券500円分(1～3枚)をセットにして発売します。
- ※詳しくは、QRコードより専用ホームページをご覧ください。
(<https://ibumaku-hisatsu-tabi.com/>)

▽ 問い合わせ先
鹿児島県鉄道整備促進協議会
(事務局：県庁交通政策課)
電話：099(286)2465 FAX:099(286)5533
E-mail:kansen@pref.kagoshima.lg.jp



【64】「大人向けがん教育」講師派遣について

県では、がん教育等のさらなる普及啓発を図るため、NPO法人ががんサポートかごしまに業務委託し、がん患者のがんを経験した生き方について講演等を行う、「大人向けがん教育」を実施しています。職場等において、がんに対する正しい知識やがん患者に対する理解を深める機会として、本事業をご活用ください。詳しくは県のホームページをご覧ください。
(「大人向けがん教育 鹿児島」で検索)

▽ 問い合わせ先
県庁健康増進課
電話：099(286)2721 FAX：099(286)5556
E-mail:kenzo@pref.kagoshima.lg.jp

【65】大学等奨学金返還支援制度について

大学などを卒業後、鹿児島県内企業に就業するなど、一定の要件を満たした場合に、在学時に借り受けた奨学金の返還を支援する制度を実施しています。

- 対 象
 - ・ 大学等卒業予定者<募集期間：8月8日(火)～12月1日(金)>
県内出身者で大学または大学院に在学し、令和7年3月に卒業予定の方
 - ・ 県外在住の社会人(Uターン希望者)<募集期間：随時募集>
申請時点で県外に居住および就業していて、35歳未満(申請す

る翌年度4月1日現在)の社会人

▽問い合わせ先
公益財団法人鹿児島県育英財団 電話：099(286)5244
教育庁総務福利課 電話：099(286)5214

【66】農業者のみなさん、収入保険に加入してみませんか

収入保険は、全ての農産物を対象に、自然災害による収量減少や価格低下をはじめ、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少を補償する国の公的保険制度です。

- 青色申告を行っていることが加入要件の一つです。
- ※加入申請年に青色申告(簡易な方式を含む)の実績が1年分以上あれば加入できます。
- 白色申告の方は青色申告を初めてみませんか。
- ※令和5年から青色申告を開始した場合、令和6年1月からの収入保険に加入できます。

※県ホームページもご覧ください。
「収入保険」で検索

※詳しくは、県庁農業経済課、または県農業共済組合(本所か支所)お問合せください。

▽問い合わせ先
県庁農業経済課
電話：099(286)3134
FAX：099(286)5591
E-mail:nkyousai@pref.kagoshima.lg.jp

県農業共済組合(本所)
電話：099(255)6161
FAX：099(255)6190

【67】「鹿児島県原子力防災アプリ」で原子力災害に備えましょう

令和4年度から「鹿児島県原子力防災アプリ」の運用を開始しました。このアプリにより、「原子力災害時住民避難支援・円滑化システム」が集約した原子力災害時における避難情報などを有効に活用できます。アプリをダウンロードすると、次のようなことができます。

- ・自治体からの避難に関するお知らせの受信
 - ・現在地から最寄りのモニタリングポストにおける空間放射線量の確認
 - ・地域防災計画で定められている避難経路の検索
 - ・QRコードを活用した避難所などでの受付登録 など
- ぜひダウンロードしてください。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県原子力防災アプリ」で検索)

▽問い合わせ先
県庁原子力安全対策課
電話：099(286)2543 FAX：099(286)5925
E-mail:genbousai@pref.kagoshima.lg.jp

【68】鹿児島県身障者用駐車場利用証制度(パーキングパーミット制度)について

鹿児島県身障者用駐車場利用証制度(パーキングパーミット制度)の表示の交り降り降りのためにドアを全開にしななければならない方、歩行困難によりでさるだけ建物に近い位置に駐車を必要としている方など、この駐車スペースを本当に必要としている方が利用できるよう鹿児島県身障者用駐車場利用証制度への協力・理解をお願いします。本制度の対象となる方で利用証をお持ちでない方は最寄りの窓口(県庁障害者支援室、地域振興局・支庁・事務所、ハートピアかごしま)で申請くださるようお願いいたします。

また、県では当制度にご協力くださる施設を募集しています。

※詳しくは県ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県 身障者用駐車場」で検索)

▽問い合わせ先
県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558
E-mail：s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【69】ヘルプマークをご存知ですか

ヘルプマークは、外見から援助等が必要なことが分からない方々が、周りの人に支援が必要であることを知らせ、障害等の特性に応じた支援を受けやすくなるためのマークです。県では、現在、ストラップ型のヘルプマークとヘルプカードの2種類を配布しています。配布対象は、義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見から援助等が必要なことが分からない方々です。配布窓口は、各市町村、県障害者支援室(郵送による配布も可能)、各地域振興局・支庁・事務所、ハートピアかごしまとなります。ヘルプマーク・ヘルプカードをお持ちの方がお困りのようであれば、「どうしましたか?」と声をかけるなどの手助けをお願いします。

▽問い合わせ先
県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558
E-mail：s-chiiki@pref.kagoshima.lg.jp

【70】身体障害者補助犬について

補助犬は、目や耳、手足に障害のある方をサポートする「盲導犬」「聴導犬」「介助犬」のことで、障害のある方が自立と社会参加をするための大切なパートナーです。補助犬は「身体障害者補助犬法」に基づき、視覚や聴覚、上下肢に重度の障害のある人をサポートするよう訓練・認定されています。ユーザーは衛生・行動管理に責任を持って社会参加しています。受け入れられる施設側には、法律に基づき、補助犬の同伴を受け入れる義務があります。補助犬を同伴している方がお困りのようであれば、「何かお手伝いしましょうか?」などのお声かけや筆談でのコミュニケーションなど、配慮をお願いします。

※詳しくは、県ホームページをご覧ください。
(「鹿児島県 補助犬」で検索)

▽問い合わせ先
県庁障害福祉課障害者支援室
電話：099(286)2746 FAX：099(286)5558

【71】「かごしま子供SNS相談・通報窓口」を開設しています

県教育委員会では、県内の中学生および高校生等を対象に、悩みの相談やいじめの目撃情報などを、身近なSNSを使って相談・連絡できる窓口を開設しています。

○ SNS相談（午後5時～午後9時30分、土日祝日も受付）

身近な人にはなかなか面と向かって言えないような悩みについて、チャット形式で気軽に相談できます。相談の秘密は必ず守ります。

○ SNS通報（24時間）

いじめに関する情報など、友達のことでも自分のことでも24時間いつでもSOSを伝えることができます。預かったSOSは学校へ届けます。

いずれも匿名で利用でき、秘密は必ず守ります。ひとりで悩まず、気軽にご相談ください。

○ 開設期間 3月31日（日）まで

○ 登録方法等、詳細については、県教育委員会ホームページ（<https://www.pref.kagoshima.jp/ba05/kyoiku-bunka/school/shidou/sns-soudan.html>）をご覧ください。

▽ 問い合わせ先

県教育庁 高校教育課 学校教育生徒指導班

電話：099(286)5532 FAX：099(286)5678

E-mail: seitosidou@pref.kagoshima.lg.jp
